労災保険経済概況

	×								分	平成30年度 (決算)	令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算)	令和3年度 (決算)	令和4年度 (予算)	令和5年度 (要求)
1	収								入	11,705	12,036	12,332	11,746	11,748	11,860
	う	ち	保	険	料	Ц:	Z	納	額	8,249	8,621	8,972	8,503	8,616	8,801
	う	ち	利		子		収		入	1,256	1,203	1,118	1,061	1,012	977
	う	ち	雑		収		入		等	210	235	241	249	228	231
	う	ち	前年	度よ	り受力	ሊ (3	支 払	備3	金等)	1,989	1,977	2,000	1,933	1,892	1,851
2	支								出	12,151	12,467	12,253	11,885	12,632	12,543
	う	ち	保	険	給	ſ	寸	費	等	8,396	8,496	8,243	8,138	8,630	8,539
	う	ち	社会	. 復	帰 促	進	等	事	業 費	662	802	907	747	941	812
	う	ち	事		務		費		等	1,116	1,169	1,169	1,096	1,210	1,341
	う	ち	翌年	度への	の繰越	沒額(支払	ム備	金等)	1,977	2,000	1,933	1,904	1,851	1,851
	決	:	算	上	Ø)	収		支	△ 446	△ 431	79	Δ 139	△ 884	△ 683
	積		立	金	累	<u> </u>	計		額	78,670	78,239	78,318	78,180	77,296	76,613

注) 1 労災保険の積立金は、既裁定の労災年金受給者への将来の年金給付費用(確定的債務)に充てる原資として積み立てているものである。

² 令和5年度(要求)及び令和4年度(予算)の「②支出 うち翌年度への繰越額(支払備金等)」については、各年度の決算結了後に確定するため、現時点では 令和5年度(予算)における「①収入 うち前年度より受入(支払備金等)」と同額となると仮定して当該金額を計上している。

³ 計数はそれぞれ四捨五入によっているので、端数においては合計と一致していないものがある。